



令和8年9月25日
札幌市立しらかば台小学校

No. 8

TEL 852-4090
FAX 852-2379



学校ホームページ <https://www.shirakabadai-e.sapporo-c.ed.jp/>
 学校メールアドレス shirakabadai-e@sapporo-c.ed.jp (休日・夜間の緊急用)

『令和8年度 全国学力・学習状況調査』概要等のお知らせ

4月に全国の6年生を対象に実施された調査の結果のまとめが、札幌市教育委員会より公表されました。本校児童の個人結果については、7月に各家庭に配付いたしました。このお便りでは、今年度の集約結果を全家庭にお知らせします。なお、本調査により把握できるのは、学力全般の一部であり、学校の教育活動の一側面であることをご理解ください。今後これらの結果を参考にし、家庭、学校がより連携を深めながら、子どもの健全な成長を支えていくことができるよう、取り組んでいきます。

【国語】 本校6年生の調査結果概要及び改善の方向

本校の6年生の概要	今回の調査における課題	改善の方向
「言語の特徴や使い方に 関する事項」 全国平均と同程度だがやや下回っている。 「情報の扱い方に関する 事項」 全国平均と同程度だがやや下回っている。 「話すこと・聞くこと」 ▼全国平均と同程度だがやや下回っている。 「書くこと」 ▼全国平均より下回っている。 「読むこと」 ▼全国平均より下回っている。	▷学年別漢字配当表に示されている漢字を、文の中で正しく使うこと。 ▷情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。 ▷相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。 ▷筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。 ▷目的に応じて、必要な情報を見付けること。	▷同音や同訓の漢字に注意し、言葉の意味や用いる漢字の意味を考えて、文の中で正しく使う学習活動の充実。 ▷事柄を分解して捉えたり、内容を区切ったりして、短い語句で端的に表す活動や、考えを図で表してまとめる学習活動の充実。 ▷実際の話合いの場面を具体的に想定し、目的や意図に応じて話す内容や質問を分類・関係付けながら、話合いの進め方を考える学習活動の充実。 ▷何を伝えたいのかを明確にし、条件に合わせて詳しく書いたり簡単に書いたりするとともに、話のまとまりを意識して文章で表現する学習活動の充実。 ▷多様な言葉の中から、問いに対する答えを探す活動と、様々な本に触れ、言葉に出会う活動の充実。

【算数】 本校6年生の調査結果概要及び改善の方向

本校の6年生の概要	今回の調査における課題	改善の方向
「数と計算」 △全国平均と同程度であるがやや上回っている。 「図形」 △全国平均と同程度であるがやや上回っている。 「測定」 ▼全国平均と同程度だがやや下回っている。 「変化と関係」 ▼全国平均と同程度だがやや下回っている。 「データの活用」 ▼全国平均と同程度だがやや下回っている。	▷基準量、比較量、割合の関係が正しく表されている図を選ぶこと。 ▷立方体の体積を計算によって求めること。 ▷示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求めること。 ▷伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見出し、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述すること。 ▷示された二つの表から、集計に誤りのある項目を見付け、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述すること。	▷基準量、比較量、割合の意味を考え、数直線や図を用いた活動の充実。 ▷複合的な立体を分けてたり、足したりして堆積を求める活動の充実。 ▷情報を整理して、どんな比べ方をしたらよいかを考えて比較する活動の充実。 ▷日常の事象について、ある数量を調べようとするときに、それに関係のある数量を見出し、それらの数量の関係を把握して問題を解決する活動の充実。 ▷日常の事象について、目的に応じて、必要なデータを収集し、データの特徴や傾向を捉え考察する活動の充実。